

花は咲く



精一杯 自分の花を 咲かせよう

令和8年2月27日(金)

須坂市立旭ヶ丘小学校

3学期終業・卒業式まで残り3週間を切りました。先日の参観日には、たくさんの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。この1年で成長した子どもたちがそれぞれの思いをこめて、保護者の皆様に見てほしいという願いのこもった発表をたくさん感じていただけたと思います。

2月の主な行事

1 児童総会

2月12日(木)に児童総会が行われ、1年間の活動報告と次年度への要望について討論をしました。また、各委員会の新役員が紹介され、2月26日に新児童会が発足しました。5年生は22人と人数が少ない学年です。全員一人一役で児童会を運営します。



2 ミシンボランティアによる家庭科

2月12日(木)・19日(木)に5年生の家庭科「エプロンづくり」を東海林さん・山崎さん・塚田さんにご来校いただき、ミシンの使い方やエプロンの縫い方を丁寧に教えていただきました。初めてミシンを使う子どもが多い中で一緒にいてもらうことで安心して取り組んでいる様子がありました。もう少しで仕上がるころまで制作が進みました。



3 旭ヶ丘小コミュニティスクール運営委員会を開催

毎年2回、運営委員会が開催されます。今回は、地域で育てていただいている子どもたちの様子をいつも地域で見守っていただいている立場の委員さんたちから、旭ヶ丘小の子どもたちの姿を中心にお話をいただきました。

☆明るい雰囲気のある学校(授業参観から)

授業の様子をご参観いただきました。先生と児童が楽しく授業をしている姿をご覧いただけました。授業の昔と今を比較して、昔の授業風景は、一斉授業で、おしゃべりをするとすぐに先生に叱られたエピソードに花が咲きました。今は、先生と子どもの温かい関係性があることや、タブレットを使って授業をしている姿から、明るい雰囲気の中で生活をして「学習しやすいよい環境ですね」と感想をいただきました。

4 年間7回 スマイル読み聞かせ

朝の活動の時間に読み聞かせをしていただきました。子どもたちは、真剣なまなざしで本の中の世界を感じていました。読み聞かせボランティアの方々の温かいお気持ちいただきながらたくさんの本からいろいろなことを学べたと思います。

